

# スマホで 60 秒 DX ! 中小特化型インカムアプリ「Buddycom Standard」登場 !

## ICT 補助金対象となる TAIS コードを取得し、 介護業界の中小施設で働く約 150 万人から人手不足を解決

株式会社サイエンスアーツ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡 秀一）は、100 名以下のフロントラインワーカーが働く中小企業向けライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom Standard（バディコム スタンダード）」の提供を開始したことをお知らせします。

「Buddycom Standard」は、スマートフォンや iPad をそのまま「インカム・無線機」として利用できるアプリです。音声・テキスト・画像・位置情報・翻訳など、多彩な機能でスタッフ間の連携を支援し、DX を実現します。既存の「Buddycom」との違いは、100 名以下の中小グループ向けに特化したインターフェースとし、設定や管理が全てスマートフォンで完結する点となります。

Buddycom を提供するフロントラインワーカーは、日本の就労人口の約 6 割<sup>※1</sup>を占めておりますが、そのうち約 1,500 万人<sup>※1</sup>は 100 名以下の中小企業で従事されています。特に介護業界は約 150 万人<sup>※1</sup>に上り、人手や知識が不足する中で「DX を進めたいが実現できない」という切実な悩みを抱える施設も少なくありません。そこで本サービスは、インカム導入のハードルを下げ、誰でも簡単に“60 秒 DX”を実現できる仕組みとしてご活用いただけたと考えております。

今後、介護業界含め、あらゆる中小企業の現場 DX に貢献してまいります。

### ■ Buddycom Standard について

プラン			
	フリー	エントリー	ベーシック
1ユーザー/月(年契約)	0 円/ユーザー	600円/ユーザー 月契約1,000円/ユーザー	1,200円/ユーザー 月契約1,800円/ユーザー
ユーザー数	6ユーザーまで	100ユーザーまで	100ユーザーまで
グループ数	1	30	30
履歴保存期間	24時間	24時間	1ヶ月間
グループ接続時間	制限なし	制限なし	制限なし
テキスト読上げ	○	○	○
音声テキスト化	—	—	○
トランシーバー翻訳	—	—	○
エコー翻訳	—	—	○
位置情報共有	○	○	○
見守りシステムなどとの連携	—	○	○

※見守りシステムなど連携をご希望の場合は、スタッフ様が使用するライセンスとは別に連携用ライセンスとして追加で同プランを 1 ライセンス、ご契約が必要です。

※100 名を超える大規模運用が必要な企業様は、Buddycom をご検討ください。

※全て税抜き価格です。

提供形式 : Apple Store、Google Play  
右記の 2 次元コードよりダウンロードなさってください  
対応端末 : iPhone、iPad、Android のスマートフォン・タブレット



## ■介護業界にも広がる「Buddycom」の実績

当社が提供する「Buddycom」は、5年連続で国内シェア No.1<sup>※2</sup>を誇り、医療・介護業界をはじめ、運輸・製造・小売・公共など多くの現場で導入が進んでいます。介護業界においても、すでにシェア 1位<sup>※3</sup>を獲得していますが、業界全体の約9割を占める中小規模施設の現場においても、少人数・多タスクを支えられるよう期待されています。

## ■TAISコード取得により、ICT補助金対象ツールに

Buddycom StandardとBuddycom Open（軟骨伝導ヘッドセット）は、厚生労働省と経済産業省が2024年6月28日に改訂した「介護テクノロジー利用の重点分野」における9分野16項目の機器のうち、介護業務支援分野「介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に、高齢者等へのサービス提供に関わる業務に活用することを可能とする機器・システム」に認定されました。これにより、各自治体の介護事業者向け補助金の利用が可能となります。是非ご活用ください。

※1 総務省「労働力調査基本集計全都道府県全国年度次」より当社推計

※2 音声（映像）コミュニケーションツール出荷金額・社数（ノンデスクワーカー向け）デロイト トーマツ ミック経済研究所「デスクレス SaaS 市場の実態と展望 2025年度版」

※3 音声（映像）コミュニケーションツール出荷金額（ノンデスクワーカー向け）デロイト トーマツ ミック経済研究所「デスクレス SaaS 市場の実態と展望 2025年度版」

## ■Buddycomとは（<https://buddycom.net/>）



フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報（IoT）に加え、AIを利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。利用実績は、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種にわたり、コミュニケーション手段としての活用がされています。

## 株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来のDXを提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」ことをミッションとして掲げ、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」の開発・販売を行っております。2021年に東証マザーズに上場（現在はグロースに移行）し、現在では5年連続シェアNo.1を獲得しました。今後も、スタッフ間コミュニケーションに留まらず、スタッフとお客様、スタッフとAIを美しくつなげることで、フロントラインワーカーが明るく笑顔で働ける社会を目指してまいります。

### ◆ お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ

【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F

【代表取締役社長】 平岡 秀一

【資本金】 4.5 億円

【設立】 2003年9月

【E-mail】 [pr@science-arts.com](mailto:pr@science-arts.com)

【Webサイト】 <https://science-arts.com/>